

## 試聴会・訪問記掲載

### オンラインオーディオショウ「Audio Renaissance Online 21 Autumn」 視聴報告(2021.11.27)

#### 1. はじめに

本年 4 月に引き続き、逆木一氏の企画・主催によるオンラインオーディオショウ「Audio Renaissance Online 21 Autumn」が開催されましたので視聴しました。

<https://www.phileweb.com/news/audio/202109/15/22764.html>

<https://www.youtube.com/watch?v=mxxbQB-aYRI>



#### 2. 展示会社等情報

- 記事の内容は上記サイトのとおりですが、ラインアップは下記のとおりです。

[実施サイト] [YouTube チャンネル【Audio Renaissance】](#)

[タイムスケジュール]

出展社とタイムテーブルは下記のとおりです。

11月27日

10:00～10:30 トップウイング

10:30～11:00 PDN

11:00～11:30 エソテリック

11:30～12:00 ダイナウディオジャパン  
12:00～13:00 (昼休憩)  
13:00～14:00 ファンダメンタル  
14:00～14:30 ネットワークジャパン  
14:30～15:00 アイ・オー・データ  
15:00～15:10 (休憩)  
15:10～15:40 SFORZATO  
15:40～16:10 SOULNOTE  
16:10～16:40 SFORZATO × SOULNOTE

### 3. 展示チェック経過

試聴は、YouTube と Thumba が提供する Live Extreme を予約して行いました。

<https://live-extreme.net/about.html>

<https://audio-renaissance.com/contact>

簡単な予告の動画もあり、プログラムどおり進行しましたが、今回は、興味のある製品はさほどなく、もっぱら Live Extreme の配信音質を確認することにしました。以下に、興味を引いたものを少しばかり紹介いたします。

Sonica DAC では、配信フォーマットの FLAC を再生できないようなので、急遽 micro iDSD Black に交換して、FLAC 96KHz で再生しました。

PC→micro iDSD Black→TruPhase



10:00～10:30 トップウイング



ZEN Stream について、バスパワーと iPower Elite との比較など、井筒香奈江のボーカルの空気録音で聴かせてくれました。

10:30～11:00 PDN



GLANZ のアームに装着したプラタナスのカートリッジの音をバッハのチェロ組曲やモーツアルトのアヴェ・ヴェルム・コルプス、ベートーベンのスプリングソナタなどの空気録音で聴かせてくれました。

11:30～12:00 ダイナウディオジャパン



ダイナウディオのスピーカーでバッハのチェロ組曲を空気録音で聴かせてくれました。

14:00～14:30 ネットワークジャパン



井筒香奈江のボーカル、ブラームスのヒバリの歌、モーツァルトのアヴェ・ヴェルム・コルプスの空気録音を Quadral のスピーカーで再生して聴かせてくれました。

14:30～15:00 アイ・オー・データ



Soundgenic への他社のアクセサリーの追加の効果を井筒香奈江と桜のボーカルの空気録音で聴かせてくれました。また、Soundgenic にアクセサリーを追加した場合と fidata の S10 の比較も行われました。

15:10~15:40 SFORZATO



DSC-Gurs や DST-Lepus や Clock Generator の効果や USB、LAN、Zero Link などの接続方式の違いの音を桜と井筒香奈江のボーカルで聴かせてくれました。今回の配信で使用された、Live Extreme については KORG 社による動画の解説があります。

<https://www.youtube.com/watch?v=RgTOK4tx8OY>

Live Extreme による空気録音の配信の音質は、YouTube とは異なり、トップウイングとネットワークジャパンとスフォルツアートの井筒香奈江のボーカル、プラタナスのカートリッジのバッハのチェロ組曲とベートーベンのスプリングソナタ、ディナウディオのバッハのチェロ組曲など、空気録音ながら自宅で聴く音により近い音質でした。また、同じ曲の再生の場合、システムや機器や違いが分か

りやすくなっていました。IOデータのデモでもアクセサリーの効果も十分確認できましたし、スフォルツアートの接続方式の違いやクロック入力の効果も十分確認できました。

しかしながら、せつかくの **Live Extreme** による空気録音の配信がありながら、音を聴かせるよりは、冗長な話が続くプレゼンが多かったのは残念でした。

#### 4. まとめ

オンラインオーディオショウ「**Audio Renaissance Online 21 Autumn**」が開催されましたので、**Live Extreme** による配信により視聴しました。今回の **Live Extreme** による配信は、オーディオの配信の音質確認として有用であることが確認できました。

なお、以上に関して、下記サイトに YouTube のアーカイブも出ており、速報も出ておりますので、併せてご参照ください。

[https://www.youtube.com/channel/UCBoullERa\\_TpIRzycn1Wh6A?view\\_as=public](https://www.youtube.com/channel/UCBoullERa_TpIRzycn1Wh6A?view_as=public)

<https://www.phileweb.com/news/audio/202111/28/22946.html>

<https://www.phileweb.com/news/audio/202111/28/22947.html>

以上